

金融・保険部会主催講演会

「アジア経済の展望 ～トランプ関税の影響とアジアの成長力～」

開催日時：2025 年 10 月 7 日（火）14:30-16:00 参加人数：145 名 対象：全会員

開催方法：オンライン開催（Zoom） アンケート結果：大変満足 35.4%、満足 60.4%

金融・保険部会ではこのたび、シンガポールに拠点を置く邦銀 3 行のご協力のもと、「アジア経済の展望」をテーマとするパネルディスカッションを開催いたしました。

本セミナーは、例年多くの会員の皆様にご参加いただいておりますが、今年は、米国の「トランプ関税」に代表される通商政策の行方や、中国経済の減速、原油価格の変動など、不確実性の高まりを背景に、145 名の皆様にウェビナーをご視聴いただきました。モデレーターは例年、副部長にご担当いただいておりますが、本年度は武蔵野銀行の吉岡洋太様にご協力をいただきました。また、パネリストとして、みずほ銀行 産業調査部アジア室 主任エコノミスト 田村優衣様、三井住友銀行 アジア・大洋州トレジャリー部 エコノミスト 阿部良太様、三菱 UFJ 銀行 経営企画部 経済調査室 エコノミスト 渡邊遥夏様の 3 名をお迎えし、マクロ経済動向をはじめ、マーケットの見通しや政治情勢など、多角的な観点から専門的なご見解をお話いただきました。

ご参加者へのアンケートでは、「日米の金利差縮小から、今後 1 年緩やかな円高傾向という見方（ハウスビュー）だが、それでも円安リスクが残ること」、「意外とインド経済の状況が良くないことと、インドネシアにおいては所得の格差が拡大しているということ」、「今後は東南アジアで事業を行う上で、より精緻に利益率を考えていく必要があること」等、印象に残った点として沢山のフィードバックをいただきました。当日ウェビナーのご視聴をいただきました皆様には、あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。

【上段左から：吉岡副部長（武蔵野銀行）、山崎部長（三井住友銀行）

下段左から：阿部様（三井住友銀行）、渡邊様（三菱 UFJ 銀行）、田村様（みずほ銀行）】

